

(様式3)

政務活動（参加・実施）報告書

令和5年10月15日

会 派 会派市民

参 加 者 桜井 忠

| | | | | | |
|-------------------|---|--|--|-----|-----|
| 政務活動先 (目的地) | 札幌市中央区北2条南7丁目 かでる 2.7 | | | | |
| 開催団体等 | 参政党北海道 | | | | |
| 政務活動期間 | 令和5年10月15日 | | | 1日間 | |
| 政務活動項目 (名称等) | 河添恵子講演会 | | | | |
| 政務活動参加者 | 桜井 忠 | | | | |
| | | | | | 計 名 |
| 全体参加者数 | 約300人 | | | | |
| 政務活動の目的・結果等の概要・所見 | <p>①河添恵子氏は主に中国の政治や外交、軍事の問題を中心に評論活動をしてきた方であり、特に新型コロナウイルスが中国武漢から流行した際も、いち早く2か所ある遺伝子の研究所が更地になるなど、現地の状況を伝えてくれていた。</p> <p>②昨今のウクライナ戦争や中東の戦争に対する問題もこの切り口で独自の考えを披歴されることを期待して参加した。</p> <p>③ローマ時代、ローマは対岸のアフリカ北部にあったチュニジアなどの国を滅ぼしたが、普通滅ぼされた民族は被支配民となるのだが、ユダヤの場合そこから脱出してローマなどに進出し、主には金貸しなどをして、その国の内部に食い込んでいった。</p> <p>④金貸し業は、借りる時は何度も頭を下げられるが、返却しなければならなくなったら罵倒され、酷い時には法を変えられ、その地に居られなくなる。そうして南フランスから徐々にヨーロッパ各国に広がっていった。</p> <p>⑤そういう歴史を繰り返す中で、金やダイヤモンド、金融などの市場はユダヤが独占するようになるが、本当の意味でのユダヤではなく、偽ユダヤがユダヤの民として広い意味で認識される。</p> <p>⑥世界の支配構造は三角形になっている。まず、12人の委員会があるが実態は謎が多い。その次の層も謎が多い。三つ目に100人委員会があるが、この代表者はエリザベス女王が就任していた。先般亡くなったが、次の国王であるチャールズ国王がその座についたのかは不明であるが、皇族である叔父はこの代表的なメンバーであ</p> | | | | |

| | |
|--|--|
| | <p>る。ここまでのメンバーは全員白色人種である。</p> <p>⑦日本人はその二つ下の層になる。さらに次の層に中国などがあるし、ロータリークラブやライオンズクラブなどの国際的奉仕団体も下層に位置付けられている。</p> <p>⑧第二次世界大戦等、戦勝国が正しいというプロパガンダをし、日本等の歴史を変え、都合の悪い書籍は焚書し、世界秩序を西洋中心に守ってきた。また、そういう中で、西欧的大手企業が儲ける枠組みも作られてきた。そのベースに、偽ユダヤがアメリカ政府や西欧各国政府、国連や、欧州委員会、WHOやユニセフなどの機関等に深く入り込んでいる。主なユダヤ人(偽も含む) (プリンケン(米)、ゼレンスキー(ウ)、イエレン(米)、ブルームバーグ(米)、ザッカーバーグ(米)、プリン(ロ)、ページ(米)、スピルバーグ(米)、アインシュタイン(独)、マルクス(独)等</p> <p>⑨日本だけが多くのワクチンを買収し、いまだに接種している。ロシア・ウクライナの戦争でもロシアが悪いという情報しか流れてこないが、世界は西側諸国以外はウクライナを応援してなく、ウクライナから手を引くために、イスラエルへの侵攻を許したのではないかとみている。事実それ以降のニュースではウクライナの記事がめっきり少なくなっている。</p> <p>⑩日本は国連の敵国条項がある以上は、独立国として認められないし、共産国と軍事的に対峙したとしても、国際的には日本に理はない。</p> |
| | <p>資料名 (会派保管)</p> |

| | | | | | | | | |
|-------|---|---|--|--|--|--|--|--|
| 会派内回覧 |  |  | | | | | | |
|-------|---|---|--|--|--|--|--|--|

(様式 3)

政務活動（参加・実施）報告書

令和 5 年 11 月 16 日

会 派 会派市民

参 加 者 桜井 忠

| | | | | | |
|-------------------|--|--|--|------|-------|
| 政務活動先 (目的地) | 札幌市北区新琴似 | | | | |
| 開催団体等 | 宗教法人恵弘寺 北海道有志医師の会 北海道有志僧侶の会 | | | | |
| 政務活動期間 | 令和 5 年 11 月 11 日 | | | 1 日間 | |
| 政務活動項目 (名称等) | 「日本の未来を守るために」講演会 | | | | |
| 政務活動参加者 | 桜井 忠 | | | | |
| | | | | | 計 1 名 |
| 全体参加者数 | 80 人 | | | | |
| 政務活動の目的・結果等の概要・所見 | <p>1. 藤江成光氏講演</p> <p>(1) 前半は前回聞いた内容と同じ</p> <p>(2) 厚労省で未接種者に接種したが日にちが分からない人を入れていた事が判明したが、訂正すると、陽性者が未接種は 1 回接種より少なく、2 回接種よりも少ない年代もあった(資料 1)。浜松市では 60 歳以下では未接種の方が陽性率が低い(資料 2)。</p> <p>(3) ワクチン接種数とコロナ陽性数は山の高さの違いはあるものの同じ曲線を描いているが、7 回目接種だけは違う(資料 3)。</p> <p>(4) 国立感染症研究所脇田所長が 10 月 30 日に超過死亡に関する声明を出したが、内容は 2020 年 7 月 31 日の声明と同じで、現在の大幅な死亡数を加味していないものを青焼きした(資料 4)。</p> <p>(5) ワクチンには予防接種健康被害救済制度と副反応疑い報告制度があるが、前者の制度ができてから 45 年間の被害数より、たった 3 年未満のコロナワクチンの方が数が多く、しかも審議未了も 3,500 件程あり、この 87%が認定される可能性がある。また、毎月 300~400 件の申請が上がってきている(資料 5)</p> <p>(6) 死亡数も 45 年の間に 151 件だったものが、コロナでは 323 件であり、審査未了のものがまだ 630 件あるが、これも氷山の一角だと思っている(資料 6)。しかも、この数字は打った数からいっても、コロナの方が少ない、近年でもコロナ以外が 10 年間で 4 億 3 千万回打って、死亡数 30 件。対してコロナは 4 億 1 千万回打って 323 件の死亡数です(資料 7)</p> | | | | |

- (7) 10月末で2,122名のワクチン接種後の死亡報告があるが、因果関係が否定できないものが2件、認められないのが11件、2,109件が情報不足で評価できないとしている(資料8)。
- (8) 健康被害救済制度は札幌では申請11件、認定9件(資料9)。
- (9) 資料を読み解くと、翌日に死亡したロットはGJ7139に集中している。2022年10月26日に出荷し、納入数4,276,350回分、5回目として使用された例が多い。大阪での2022年10月以降亡くなった2名のロット番号を見るとGJ7139であった。

2. 藤沢明憲医師講演内容

(1) 新型コロナワクチン接種後症候群

- ① mRNA-LNP 製剤は血流によって全身に行き渡る。
- ② mRNA は非選択的に細胞に取り込まれ、スパイクタンパクを産出する。
- ③ スパイクタンパクの直接的な毒性と、スパイクタンパクに対する免疫応答の破壊的影響
- ④ 脂質ナノ粒子自体(LNP)の毒性⇒身体への影響も全身性
広範な全身的な病理、微小血栓、免疫的機転が存在している可能性が高く、症候は多種多彩で疾患の場合は特定できない可能性もあり、また全身性と考えるべき症例が多い(資料10)

(2) mRNA 脂質ナノ粒子製剤のヒト毒性について～最新の知見

- ① 脂質ナノ粒子に免疫賦活作用があり、体内で強い炎症を誘導し細胞破壊を引き起こす。また自己抗体を誘導する可能性。
- ② mRNA によって産出されるスパイクタンパクは強い毒性があり、血管内皮障害、血栓傾向を誘導し血栓症の原因になる。またミトコンドリアの機能障害を引き起こす。
- ③ スパイクタンパクはエストロゲン受容体 α と結合し、乳癌、卵巣癌、子宮癌、脾臓癌、肺癌、急性骨髄性白血病の癌細胞を活性化する。
- ④ mRNA によってスパイクタンパクを発現した細胞は自己の免疫から攻撃(抗体依存性自己攻撃)を受け、様々な自己免疫疾患や細胞障害、臓器障害を引き起こす。
- ⑤ 修飾ウリジン置換mRNA は免疫寛容を誘導する。またワクチン頻回接種はIgGのサブクラスのIgG4ばかりを大量に産生。IgG4は免疫抑制を引き起こし、結果として免疫低下が進行する。

(3) 副反応に対する治療法

- ① 栄養療法。ビタミンB群、ビタミンC、ビタミンD、亜鉛・ヘム鉄、EPA/DHAなど。
- ② 抗酸化療法。放射線ホルミシス、オゾン療法など。
- ③ 点滴療法。高濃度ビタミンC、マイヤーズカクテル、グルタチオン、アルファリポ酸など。
- ④ 腸管アプローチ。プレバイオテクス、乳酸菌など。
- ⑤ 漢方療法。
- ⑥ ホメオパシー

| | |
|-----------|--|
| | <p>⑦ プラセンタ ⑧ イベルメクチン ⑨ アーユルベータ</p> <p>(4) 日本と世界のコロナ死者数の推移は日本だけが頻回接種を繰り返しており、コロナ死者数が増えている。世界は3回目接種などで接種を止めており、死者数も減少傾向にある(資料 11)</p> <p>(5) 死亡者数前年比 13 万人もの方が増えている。新型コロナで増えた死亡者数は約 3 万人。残り 10 万人はなぜ増えたのか(資料 12)</p> <p>① がん全体ではそれほど大きく増えていないにもかかわらず、乳がんはなぜ増えたのか。 ② 循環器系の疾患(心不全)も増えている。 ③ 高齢化を前提に考えても、老衰が増えすぎではないか。 ④ 原因不明の死亡が増えている。 ⑤ 不慮の事故、特に溺死がなぜ増えたのか(お風呂で死亡?)</p> <p>(6) まとめ</p> <p>① 「百害あって一利なし」の新型コロナワクチンは即刻中止を求める。 ② 健康被害の実態調査を早急に行い、被害者救済を最優先に行う。 ③ 世界的な薬害事件となった、今回“コロナ騒動”の検証と再発防止を図る。 ④ ワクチン接種後症候群(PVS)の診断・検査・治療法の確立。</p> |
| 資料名(会派保管) | 場内のパワーポイント画像を資料に添えたが、公開を認められていないために公表せず。 |

| | | | | | | | | |
|-------|---|---|--|--|--|--|--|--|
| 会派内回覧 |  |  | | | | | | |
|-------|---|---|--|--|--|--|--|--|

(様式3)

政務活動（参加・実施）報告書



令和5年11月20日

会 派 _____ 会派市民 _____

参 加 者 _____ 桜井 忠 _____

| | | | | | |
|-------------------|--|--|--|-----|------|
| 政務活動先 (目的地) | 札幌市北区北 25 条西 6 丁目 北区区民センター | | | | |
| 開催団体等 | 気になること実行委員会 | | | | |
| 政務活動期間 | 令和5年11月18日(土) | | | 1日間 | |
| 政務活動項目 (名称等) | コロナ禍を走り抜けた医師のおはなし会 | | | | |
| 政務活動参加者 | 桜井 忠 | | | | |
| | | | | | 計 1名 |
| 全体参加者数 | 約 100 名 | | | | |
| 政務活動の目的・結果等の概要・所見 | <p>○兵庫県宝塚市で外科の開業医であった児玉医師、いろいろな経緯があり、コロナ患者の訪問医療をすることになり、初めは宝塚市内であったものが、中盤から県内各地から求められ、第5波の途中から防護服を着用しない中で医療を行った事例を詳しく述べられる。</p> <p>○その経験をかいつまんで纏めると以下の通り。</p> <p>①2020年ダイヤモンドプリンセス号事件以前からコロナは既に市中に出始めていた。その時は怖いものという認識はなかった。</p> <p>②コロナは一種の風邪であり、決して恐れるものではないこと。それなのに、第3波までは自宅に放置される患者はいなく、やがて、通常の患者でベットは満杯になり、本来入院させなければならない患者を断らざるを得ない状況になってしまった。</p> <p>③児玉医師は保健所の負担を減らし、必要な人にいち早く医療が届けられるように、保健所に行き、保健所に上がってくる症例をいち早くトリアージし、自分の車に、酸素ボンベなどの資材を積み、必要な人に訪問診療をする。全ての病院が恐れずに普通の診察をし、その経験を各医者から出し合って纏めていけばもっと早くに対処の仕方がわかったと思うのが残念だが、そうはなっていない。</p> <p>④実際はダイヤモンドプリンセス号事件から国民に恐怖感を与えてしまい、医者も自ら勉強を放棄し、一方的な報道に引きずられた。</p> <p>⑤本来かかりつけ医が診るべき患者も児玉医師に回されてきて、特に高齢者施設など囑託医がいるにもかかわらず、診療を拒否され、困って児玉医師に訪問診療をお願いする事態になっている。</p> | | | | |

| | | | |
|-----------|---|-----------|-----------|
| | <p>⑥第5波までは防護服を着用していたが、コロナは空気感染であり、あの薄い防護服と通常のマスクでは防御ができないと感じていたし、訪問する患者側が周囲にコロナ感染がばれてしまことへの恐怖心から、防護服への抵抗感があったために着用をやめた。</p> <p>⑦宝塚市医師会長からワクチンを打たずに訪問診療をしていることの苦情が入った。しかし、児玉医師は本来診るべき医師が職務放棄している現状こそ医師会長として注意すべきだと感じていた。</p> <p>⑧政府は新型コロナ対策に多額の資金を出して、かかりつけ医が診ない体制を構築したことに、多くの無駄と、それ以上に本来多くの症例の蓄積を失ったことに無念だと思っている。</p> <p>○児玉医師はテレビに出ての評論活動などしている医師に比べ、コロナの前に身を挺して自らの身で実証したことに意義がある。</p> | | |
| | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="454 846 742 936">資料名（会派保管）</td> <td data-bbox="742 846 1436 936">児玉慎一郎氏の経歴</td> </tr> </table> | 資料名（会派保管） | 児玉慎一郎氏の経歴 |
| 資料名（会派保管） | 児玉慎一郎氏の経歴 | | |

| | | | | | | | | |
|-------|---|--|--|--|--|--|--|--|
| 会派内回覧 |  |  | | | | | | |
|-------|---|--|--|--|--|--|--|--|